

CyberCrime Control Project

平成27年4月 号外

広島県警察本部
サイバー犯罪対策課
082-228-0110

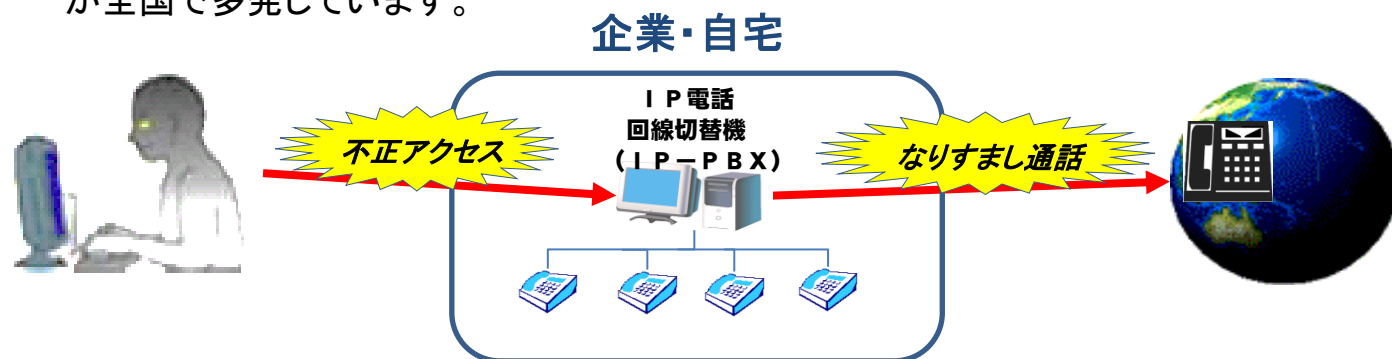
～ IP 電話のなりすまし通話に注意～

かけた覚えのない高額な通話料金が！？

■ 現状

IP電話は、IPネットワークを利用することで、通信コストの削減や同じネットワーク上にあるコピー機やファックスなどとも情報共有できることから、企業等で広く導入されています。

しかし、このIPネットワークセキュリティの脆弱性が狙われ、知らない間に国際電話等を勝手に使用され、後日かけた覚えのない高額な通話料金を請求されるという事案が全国で多発しています。



■ 犯行手口

IP電話の回線切替機(以下「IP-PBX」という。)のアクセス制限が適切に行われていないことから、ネット上などに漏れている初期設定ID・パスワードを使ってIP-PBXに不正アクセスされ、正規利用者になりすまされたうえ勝手に国際電話などに通話されます。

また、初期設定のID・パスワードだけでなく、利用者が設定したID・パスワードもウイルスなどを使って盗み取られる可能性もあります。

■ 対策

- ・ ID・パスワードを初期設定のままにしておかない。
- ・ 国際電話を使えない設定にして被害を抑える。
- ・ 外部から不必要な接続ができないように設定する。
- ・ 定期的にID・パスワードを変更する。
- ・ IP-PBXソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしておく。

